

VPN ルータ BHR-4RV の設定メモ

購入直後、VPN ウィザードの画面を出すには ..

プロバイダの接続設定をウィザード (ADSL,CATV,FTTH) から選択する必要がある。いきなりアドバンスド設定に行くと VPN ウィザード画面が出ないので注意。

Windows Vista が PPTP クライアントのとき、リモート VPN 接続がつかない

「エラー 734: PPP リンク制御プロトコルを終了しました。」など出て、パスワードが正しいのにつかない (パスワードを変えると、パスワードが違うという別のエラーがきちんと出る) 場合は、BHR-4RV の WAN 設定 >PPTP サーバ >PPTP サーバ設定の「認証方式」を MS-CHAPv2-MPPE40/128 に変更するとつながる場合がある。

PPTP サーバのドライブから / へのコピーが遅い

経路のどこかに無線 LAN がある場合、有線 LAN にしてみると有効なことがある。実際には MTU、もしくはローカルルータ / OS の設定の問題で、無線、有線という区分ではないと思うが、実験結果を下記に記す。

VPN 先 (リモート) ルータ (192.168.11.1) に対する PING テスト。
(ローカルルータの設定 (MTU,MRU 等) は同一で、無線、有線の両方から接続した場合)

ローカル側コマンド	ローカル無線	ローカル有線
ping -f -l 1368 192.168.11.1		
ping -f -l 1370 192.168.11.1	×	
ping -f -l 1372 192.168.11.1	×	
ping -f -l 1374 192.168.11.1	DF	DF

: ping 応答正常
× : ping 応答がない
DF : 「パケットの断片化が必要ですが、DF が設定されています。」 (正常)

上記のように、パケット長を変えていって穴がある (X になる) 箇所がある環境の場合、通信に問題が出て、速度が低下したり、リンクが切れたりするようだ。

LAN 内からは共有フォルダが参照できるのに、VPN 経由 (本社 > 支社など) でアクセスできない

共有が WindowsXP マシンの場合、Windows ファイアウォールの設定が原因の可能性はある。

共有の存在するマシンの「マイネットワーク > プロパティ」で、BHR-4RV に接続しているインタフェースのプロパティから、「詳細設定」タブを選択。

「Windows ファイアウォール」の「設定」を押して、ファイアウォールの設定を確認。

1. 「有効」になっているか。（「無効」ならファイアウォールが原因ではない）
2. 「例外を許可しない」のチェックが外れているかどうか。
3. 「例外」タブを押して「ファイルとプリンタの共有」の項目にチェックが入っているかどうか。
4. 「ファイルとプリンタの共有」を選択して「編集」を押して、出てくるダイアログの中の4項目の「スコープ」が「サブネット」になっていないかどうか。

4. が「サブネット」になっている場合、VPN で使用するサブネットからのアクセスを有効にしてやる必要がある。

それぞれの項目 (TCP139,TCP445,UDP137,UDP138) で「スコープの変更」を押して、「任意のコンピュータ」に変更（危険性が増すので推奨しない）するか、「カスタムの一覧」に変更して、表示されている入力例に従って、VPN 内の参照を許可するサブネット（参照元）のネットワークアドレスをすべて入力してやる。

参考リンクなど

Windows Vista を実行しているコンピュータで PPTP ベースの VPN に接続しようとする、エラー コード 741 を表示します。

- ・ <http://support.microsoft.com/kb/929857/ja>

Windows Vista ベースのコンピュータとそれ以前のオペレーティングシステムの間で、サイズの大きいファイルをコピーすると、予想よりもコピー操作に時間がかかることがある

- ・ <http://support.microsoft.com/kb/932170/ja>

SMB 要求パケットが MTU サイズを超える場合、Windows Vista-based コンピュータによってホストされた共有ネットワーク リソースにアクセスできません。

- ・ <http://support.microsoft.com/kb/935755/ja>

ダイヤルアップ接続または VPN 接続のエラー コード一覧

- ・ <http://support.microsoft.com/kb/824864/ja>